

令和4年度 第3回 和田東小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年10月24日（月） 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 和田東小学校 会議室
- 3 出席委員 渡瀬 三郎、小出 幸雄、金塚 伸弘、
溝口 美江子、清水 利恭、高塚 理枝子、
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 中村まゆみ（児童民生委員）、西澤幸次郎（天竜協働センター長）
- 6 学 校 渡辺 浩司（校長）、中村 あづさ（教頭）、本樫 俊介（CS担当教員）
飛永 百合子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項
（1） 学校支援活動実施報告
（2） 今年度の学力調査結果から
（3） 今後の支援策について
- 10 会議録作成者 CSディレクター 飛永 百合子
- 11 会議記録

司会の教頭から、委員総数6人全員の出席があり過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。議長について、小出委員より溝口会長を推挙する旨の発言があり、異議なくこれを承認した。

（1） 学校支援活動実施報告

議長の指示により教頭から、写真を提示しながら9月25日とそれ以降2回にわたるにこぴん池清掃活動、ミシンボランティアの現状について報告があった。

（2） 今年度の学力調査結果から

議長の指示により教頭から、資料に基づき説明があった。「今は、得た知識をどう活用するか考える子を育てている。子供たちは、にこぴん池の清掃をやったことで、生き物の命を守ることを知り、大人と一緒に体験することで大きな意義があった。」とのことであった。

（3） 今後の支援策について

- ・にこぴん池清掃では、PTAの方・地域の方にご協力いただいた。今回のミシンボランティアでは、民生委員が協力してくれたがひとり当たりの時間が多くて負担になった。人を集めたいがどのようにしたらよいか。前に応援団というお話もあったが、募集をして登録してもらうのはどうか。（溝口委員）
- ・興味を持っている人、行きたい人もいると思うので、どういう方法がよいか。（渡瀬委員）
- ・協働センターで活動している方はどんな方か。お手伝いをお願いできるか。（溝口委員）
- ・46の団体があり、ミシンのことは例えばパッチワークの方をお願いすることはできるかもしれない。書道もある。（西澤オブザーバー）
- ・学校から要望のある花壇と図書の方はどうですか。（溝口委員）

- ・花壇は広いし草取りも大変。本も古いものが多いので補修したい。(中村オブザーバー)
- ・前任校では本の補修ボランティアがやってくれていた。少し教えてくれると誰でもやれる。(教頭)
- ・方法を具体的に説明し、早く進めるとよい。回覧板で知らせるのもよい。(小出委員)
- ・他校では、PTA役員経験者が協力してくれる例があるようだ。(渡瀬委員)
- ・天竜中では、読み聞かせボランティアを学校で募集し、一回説明会をして、いつ来てもいい、卒業しても来ていいようになっている。知り合いに声をかけて広がっていくことも期待できる。(高塚委員)
- ・PTAの学年委員はここ数年何もしていない。学年委員に声をかけるのもいいと思う。楽しさも感じてもらえるかもしれない。
- ・本の補修について、まずは休業前に期間を決めてやるのがよいか。(中村オブザーバー)
- ・まずはスタートしてやってみると方向が見える。次の対応ができる。(小出委員)
- ・ミシンをやってみて楽しいことがわかった。(清水委員)
- ・保護者だけでなく、祖父母の方にもご協力いただきたい。(校長)
- ・保護者の方を中心に、家族や地域に人に広げていくということによいですね。(溝口委員)
- ・地域の人に入ってもらうときは、保険に入ることは必要。(渡瀬委員)
- ・コミュニティスクールとして地域の人が入ったときの保険に入っている。(教頭)
- ・保険に入っているとしてもすべてに適用するわけではないので、あまり保険に頼るのはよくない。自分で十分気をつけてもらう。(小出委員)
- ・調理実習ボランティアのことはどうですか。(溝口委員)
- ・5、6年生の授業で必要。(教頭)
- ・6年生の授業に6年生の保護者が出ることはあまりよくないのか。(高塚委員)
- ・保護者の方でもよいが、地域にほかのことで協力してくれる方がいるかもしれない。書道や昔あそびが得意な方や戦争体験を話してくれる方とか。(校長)
- ・戦争のことは90歳以上の方でないと話せないのが難しいかもしれない。(金塚委員)
- ・凧の作り方支援があってもよいと思う。小さい凧作りから入れば凧祭りに参加していない町の子もできる。(小出委員)
- ・数年前に6年生が卒業前に凧揚げをしたことがある。(渡瀬委員)
- ・書初めについてはどうですか。(溝口委員)
- ・書道の方に声をかけることはできる。(西澤オブザーバー)

協議の結果、まずは、図書ボランティア、ミシンボランティア、書道ボランティア、調理実習ボランティアについて募集を進めることとなり、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和5年2月8日に開催する旨の連絡があった。